

■利用時間 午前9時30分～午後7時
 ■定例休館日 毎週月曜日〔祝日の場合は翌日〕
 図書整理日〔月末日（土・日・月曜日の場合は翌日）〕



新着コーナー

◇一般書◇

『春の庭』

柴崎友香 著／文藝春秋
 離婚したばかりの元美容師・太郎は、世田谷の取り壊し寸前の古いアパートに引っ越してきた。ある時、同じアパートに住む女が、隣の敷地に侵入しようとしているのを目撃して…。
 第151回芥川賞受賞作。

『春遠からじ』

北原亞以子 著／KADOKAWA
 関宿城下で塩を商う蔵次の娘・あぐりは、父の片腕である伍平太に恋心を抱いていたが…。馳せる想いもよせる想いも、生きてこそ。戦国の関東を舞台に女たちの生き様を描いた戦国長編小説。

『敗者たちの季節』

あさのあつこ 著／KADOKAWA
 甲子園初出場をかけた地区予選決勝で敗れ、海藤高校野球部の夏は終わった。だがそこへ、優勝校が出場を辞退したとの報せが届き…。敗者のままでは終われない！高校野球のリアルを描いた鮮烈な青春小説。

『翼、ふたたび』

江上剛 著／PHP 研究所

『そして奔流へ』

白川道 著／幻冬舎

『世界一しあわせな子育て』

クリスティン・グロスロー 著、和田智代 訳／柏書房

『猫踏んちゃった俳句』

村松友視 著／KADOKAWA

『はじめての土偶』

譽田亜紀子 取材・文、武藤康弘 監修／世界文化社

『脳科学は人格を変えられるか？』

エレーヌ・フォックス 著／文藝春秋

『考えるマナー』 赤瀬川原平、井上荒野 著／中央公論新社

おはなしの会

日時 9月6・13・20日(土) 午後2時～
 場所 図書館内・おはなし室

読みきかせの会

日時 9月28日(日) 午前10時30分～
 場所 図書館内・おはなし室

◇児童書◇

『ずかん たね』

近田文弘 著、久保秀一 写真／技術評論社
 カッコいいたね、ヘンテコなたね、はねをもつたね。たねの形にはフケがある！身近なたねからシアなたねまで、多様なたねの世界をカラー写真で紹介。植物の特徴なども分かりやすく解説。

『おとまりのひ』

村上康成 絵、中川ひろたか 文／童心社
 今日は園のお泊り会。しゅうじくんは今までお父さん、お母さんと離れて泊まったことはないけれど、とっても楽しみにしていました。みんなで銭湯に行き、夜には園長先生がこわい話をして…。

『ちいさなタグはおおいそがし』

スティーヴン・サヴェッジ さく、さくまゆみこ やく／講談社
 タグボートのタグは小さいけれど、なかまの船が困ったときは大活躍！そんなはたらきもののタグが疲れたときは、どうなるの？船どうしの優しさあふれるやりとりに、心が温かくなる絵本。

『おねしょのかみさま』 長谷川義史 作／学研教育出版

『きみのすきなどうぶつなあに？』

エリック・カール ほかぶん・え、細江幸世 訳／ポプラ社

『大研究カイク図鑑』 横山岳 監修、国土社編集部 編集／国土社

『ほくのかぼちゃ』 かもがわしの 作／こぐま社

『タンゴロゴロちゃん』 タダサトシ 作・絵／PHP 研究所

展示コーナー

一般テーマ『防災』

突然やってくる災害。地震、津波、台風等いざという時のために、認識を深めて備えてみませんか？

児童テーマ『おじいちゃん、おばあちゃん』

おじいちゃん、おばあちゃんが登場するお話はたくさんあります。フクフクするもの、心温かくなるもの、悲しくて泣いてしまうものなど色々あります。ぜひ読んでみてください。